

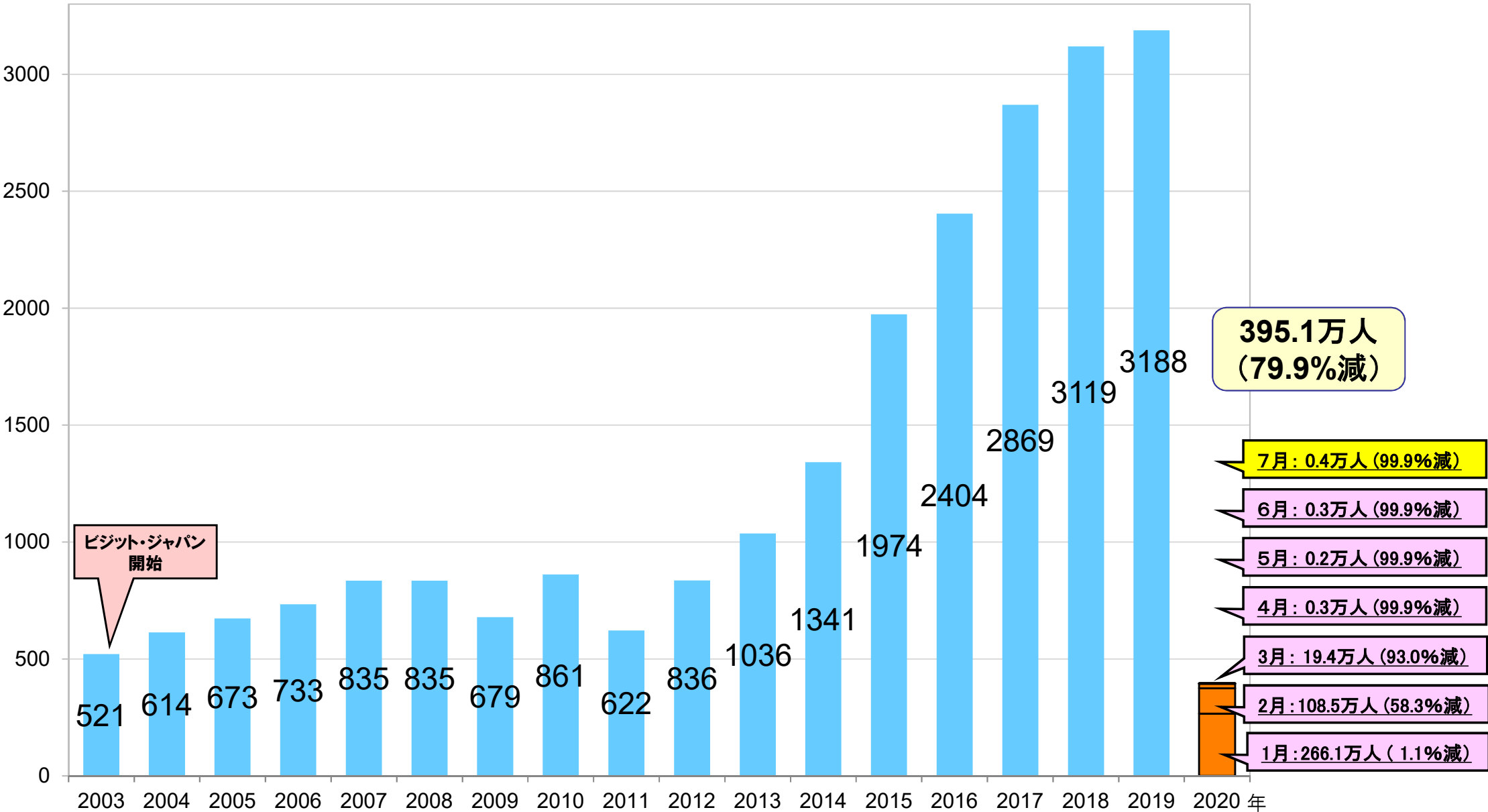
第3回クールジャパン戦略会議幹事会資料

観光庁

2020年9月3日

訪日外国人旅行者数の推移

万人



注) 2019年以前の値は確定値、2020年1月～5月の値は暫定値、2020年6月～7月の値は推計値、%は対前年同月比

出典: 日本政府観光局(JNTO)

今後の施策の方向性①(観光ビジョン実現プログラム2020より)

I. 国内の観光需要の回復と観光関連産業の体質強化

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、観光需要が大幅に減少し、観光関連産業に深刻な影響が生じている。
- ・このため、まずは感染拡大防止に努めるとともに、その間、雇用の維持・事業の継続の支援や基盤整備を行う。感染の状況を見極めつつ、国内需要の喚起策を講じ、国内観光の回復を図る。
- ・その上で、国・地域ごとの感染収束を見極め、誘客可能となった国等からインバウンドの回復を図る。

1. 雇用の維持と事業の継続に対する支援

- ・持続化給付金や家賃支援給付金の給付
 - ・実質無利子・無担保融資の制度拡充
 - ・雇用調整助成金の制度拡充
 - ・公租公課やNHK受信料等の猶予・減免
- 等

2. 反転攻勢に転じるための基盤の整備



宿泊施設の高付加価値化
・生産性向上等



誘客多角化のための
魅力的な滞在コンテンツ造成

- ・安全・安心に旅行できるよう、観光関連事業者自ら作成した感染拡大予防ガイドラインの実施徹底を促す
- 等

3. 国内旅行の需要喚起

- ・「Go To トラベル事業」の実施による
 - ▶ 宿泊・日帰り旅行商品の割引
 - ▶ 地場の土産物店、飲食店、観光施設、交通機関等で幅広く使用できる地域共通クーポンの発行
 - ・新たな生活様式に沿った「新しい旅行スタイル」の普及
 - ・休暇取得の分散化、滞在型旅行の促進
 - ・国立公園等におけるワーケーションの推進
- 等

4. インバウンドの回復



日本政府観光局における
航空会社等との共同広告



日本政府観光局による
海外プロモーションの推進

等

今後の施策の方向性②(観光ビジョン実現プログラム2020より)

Ⅱ.インバウンド促進に向け引き続き取り組む施策

・インバウンドの再開までの期間を、今後の本格的な回復に向けた積極的な「助走期間」と位置づけ、これまで進めてきた受入環境整備や新たなコンテンツづくりに引き続き弾力的に取り組む。

外国人が楽しめる当たり前の受入環境整備



英語・中国語を含む多言語解説の整備



無料Wi-Fiの環境整備

地域の自然、気候、文化の魅力を生かした体験型アクティビティの充実



外国人のニーズに合った商品の開発・販路拡大



アドベンチャーツーリズムの推進

宿泊施設等の再生・活性化



政府系機関の投融資等による宿泊施設の再生・活性化

世界水準のスキーリゾート整備



国際競争力の高いスキーリゾートの形成

日本政府観光局の発信力強化



国立公園の大規模キャンペーン等

富裕層が満足できるコンテンツづくり



地域の伝統文化の体験等

JNTOによるデジタルを活用した取組事例

- ・将来的な訪日呼びかけのため、JNTOウェブサイト・SNS等における情報発信を継続的に実施。
- ・高画質動画（4K・8K・空撮等）、VR動画による疑似動画体験、消費者参加型の発信等、発信手法を工夫。

Facebook



8K・空撮による長編動画の放映

- ・空撮・8Kにより撮影した1時間の長編動画を投稿
- ・東京、横浜等の大都市の他、京都や伊豆、屋久島等の自然を紹介
- ・長編動画でありながら、Stay home期間中ということもあり、多くのユーザーから閲覧され、コメント・シェアなどの反応

Facebook



VR動画による疑似旅行体験

- ・視点を自由に操作することができるVR360度動画を投稿
- ・東京タワー、嵯峨野 竹林の道、奈良公園、伏見稻荷大社、直島等の観光地に加え、ゲームセンターや回転寿司等のカットも盛り込み、ユニークな楽しみを演出

Instagram

「東北の森」クイズ（上）

「世界遺産」クイズ（下）



- ・Instagramのストーリーズ機能を利用し、日本の観光地クイズを実施

NATIONAL GEOGRAPHIC （英国版）

Five unusual island escapes in Japan, from fairytale forests to tropical retreats (6/21)

*National Geographic Traveller ウェブサイトに掲載

- ・非日常的な体験を味わうことができる観光地として、日本の島嶼部を特集
- ・しまなみ海道（サイクリング）、沖縄（ビーチ）、豊島（現代アート）、屋久島（トレッキング）を紹介

